

地域公共再生可能エネルギー活用事業認定第 21 号

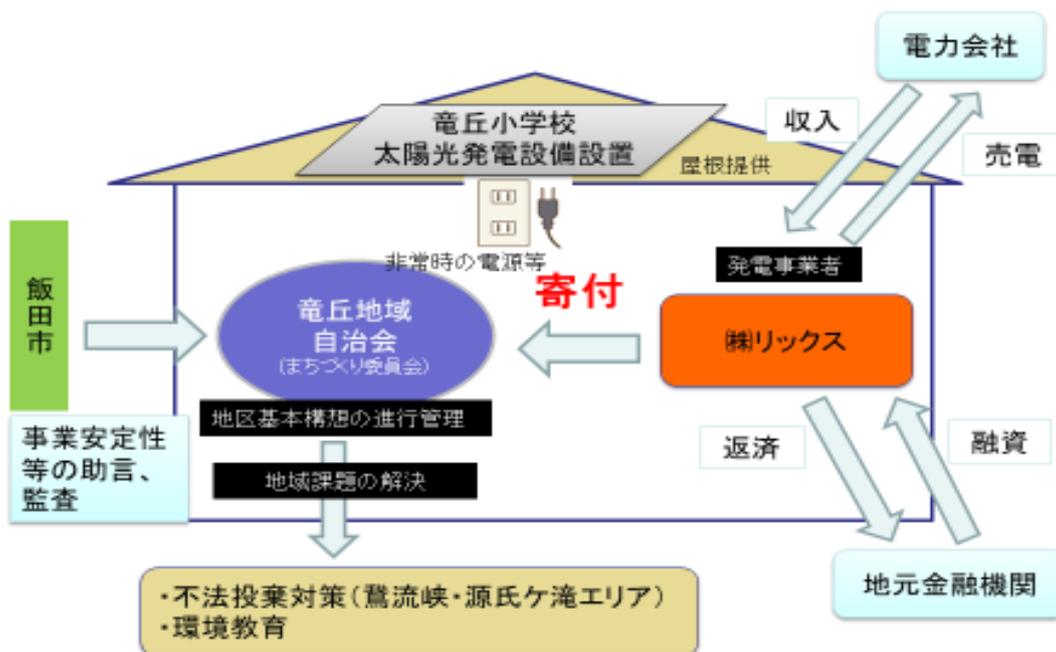
竜丘小学校太陽光発電再生可能エネルギー活用事業 概要

1 事業概要

- | | |
|---------------|--|
| (1) 事業主体 | 飯田市桐林 505 番地／竜丘地域自治会 会長 下平 勝熙 |
| (2) 協力事業者 | 飯田市三日市場 1466 番地 1／株式会社リックス 代表取締役 熊谷 弘 |
| (3) 事業実施箇所・名称 | 飯田市桐林 336 番地／飯田市立竜丘小学校 |
| (4) 再エネ設備概要 | 竜丘小学校／太陽光発電／設備容量：27.74kw／年間発電量：30,514kwh |
| (5) 事業実施期間 | 令和 3（2021）年 系統連携日から令和 22（2040）年 3 月まで |

2 事業内容

- 竜丘小学校の屋根に設置する太陽光パネルにより、太陽光発電事業を行い、売電します。
- 売電収益の一部を株式会社リックス（以下「リックス」という。）から竜丘地域自治会（以下「自治会」という。）が寄附金として受領し、自治会は寄附金を 3 のような使途に充て、地域課題の解決、地域振興を図るほか、地域住民の環境意識の向上に取り組みます。
- リックスは、太陽光発電設備の維持管理を行うほか、自治会が実施する環境学習に協力します。



3 地域貢献寄付金の使途

- 飯田市環境美化重点区域として指定を受けた鷺流峡及び時又中村線（源氏ヶ滝）エリアの不法投棄対策に要する費用
- 天竜川鷺流峡復活プロジェクトと竜丘小学校児童とが行う竹灯籠づくりやメンマづくりなど地域資源たる竹の活用をベースにした環境教育に要する費用

4 地域の合意形成と飯田市再生可能エネルギー導入支援審査会での審査経過

- (1) 令和元年11月28日 自治会が地域環境権条例を活用した再生可能エネルギー活用事業の実施について検討を開始
- (2) 令和2年1月10日 リックスが、自治会会長に本事業の実施について提案
- (3) 令和3年2月16日 地域自治会の役員会にてリックスにより最終の説明がなされ、地域自治会として事業を実施する方向で合意
- (4) 令和3年3月3日 自治会及びリックスが飯田市（再生可能エネルギー導入支援審査会）への事前相談を実施
- (5) 令和3年10月28日 自治会及びリックスが飯田市に事業認定を申出。飯田市再生可能エネルギー導入支援審査会は、審査の結果、認定すべき旨を答申

5 飯田市再生可能エネルギー導入支援審査会での事業評価

- (1) 本件事業は、地域に賦存する再生可能エネルギー資源を地域住民が自ら活用することを通じて、電力のグリーン化に寄与するとともに、本件事業から発生する地域貢献寄附金をもとに地域自治会が計画する地域振興策が進められることにより、地域コミュニティの活性化及び地域の環境価値の向上に繋がり、飯田市の総合計画「いいだ未来デザイン2028」及び環境基本計画「21' いいだ環境プラン」に寄与するものといえる。
- (2) 本件事業の事業計画及び資金運用計画は、過去に複数の太陽光発電事業を実施してきた実績を持つリックスのノウハウを基礎に作成されたものであり、安定的に運用される可能性が十分に高いものといえる。
- (3) 本件事業については、地域貢献事業も今までに行ってきた事業に寄付金を活用し、さらに促進される内容である。これまでも地域住民とともに真摯に取り組まれてきており、地域の美化や小学校の環境教育の充実にもつながる事業であり、地域の発展につながっていくことが期待される。